

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	2
	令和 元年	8月26日
	午前・午後	2時20分

議会名	令和 元年 第 3 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 9 番 亀 山 春 夫		
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 作原沢入線について	<p>①平成 29 年 11 月 6 日の作原沢入線開通以降のこれまでの土砂・落石事故の発生回数・状況について伺いたい。</p> <p>②これまで通行止めになった日数 (延べ日数) はどのくらいか。</p> <p>③通行止め解除に至る対策は主にどの様な整備が行われたのか。</p> <p>④今年 5 月 21 日の大雨による土砂流出により、通行止めが行われていたが、復旧に向けた整備改修状況はどうか。</p> <p>⑤安全な林道として、長期的整備については課題があると思うが、佐野市単独では、13.8km の林道の管理は中々難しいと思う。栃木県や国との話し合いは出来ているのか。</p> <p>⑥今後、林道の活用として林業の活性化に止まらず、四季を通しての風光明媚な自然環境を生かした観光資源としての活用こそ、林道の機能・価値を引き上げ、佐野市・みどり市の発展交流につながると考えるがどうか。</p> <p>⑦今後の作原沢入線の将来展望や計画はあるのか。</p> <p>⑧これまでの土砂等の撤去・復旧費用については、どの様に予算措置をしているのか。</p> <p>⑨直近の 7 月 25 日に作原沢入線で土砂流出があったとの事だが復旧作業はどの様に行われたのか。</p>		

<p>2. ごみ屋敷条例制定について</p>	<p>⑩これまでの土砂・落石の状況から林道の重要性・安全性を考慮した減災対策の計画はどの様にされ、今後どの様に管理していくのか。</p> <p>⑪作原沢入線の交通情報の発信や安全に利用が出来る案内板の設置なども必要ではないか。</p> <p>①これまでいわゆる「ごみ屋敷」は何処に存在していてその発生状態はどの様になっているのか。</p> <p>②発生状況から近隣住民への影響はどの様になっているのか。</p> <p>③それぞれの現場は日々増量・拡大していると思われるが、直接取り締まれる法律がないためどの様にしているのか。</p> <p>④これまでに所有者に対しての行政指導は行っているとは思いますが、当事者との面談指導の状況を伺います。</p> <p>⑤ごみ屋敷条例の制定を期待するが、行政代執行の行える体制を強化し、当事者への解消努力指導の実現をどの様に図るのか。</p> <p>⑥ごみ屋敷解消への流れはどの様になり、行政代執行までの期間はおよそどの位を要するのか。</p> <p>⑦指導に当たり根拠法が十分でないのが現状であるため、全国の自治体で取り組みが始まっている。そこには高齢化や孤立化、認知症、身体的機能障害が「ごみ屋敷」を生み出している場合もあり、生活支援や介護、医療担当部署など幅広い社会的支援も必要と考えるが、今後の取り組みについて、市の考えはどうか。</p> <p>⑧このような不良環境を解消・抑制する為には、行政、関係機関、地域住民はどの様に心がける必要があるのか。</p>
------------------------	--